

関西経済レポート(2022年2月)

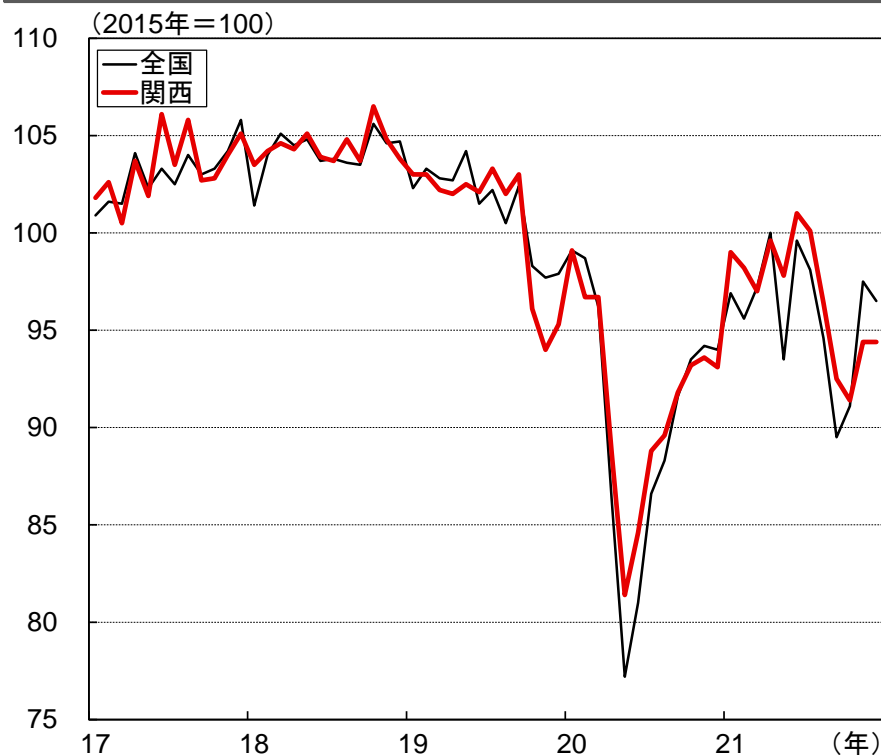
2022年2月28日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(大阪)

概況・生産

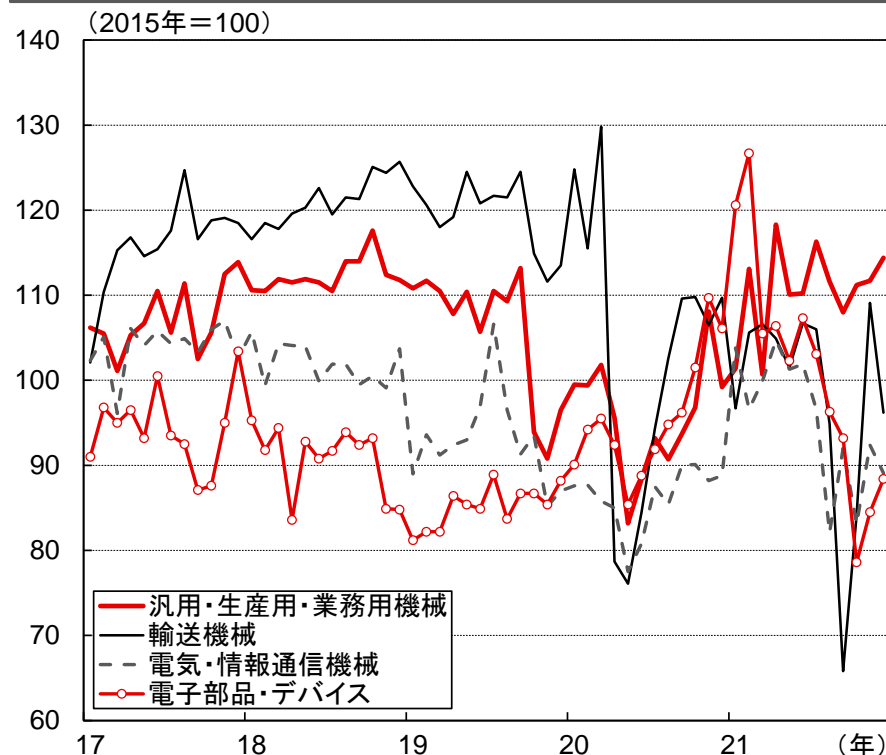
- 関西経済は、感染の落ち着きを受け昨年末にかけては持ち直しを続けてきたが、年明け以降は、オミクロン株の感染拡大により大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県でまん延防止等重点措置が発令・延長されるなど、人出の抑制や外出自粛の動きなどが下押し要因となっている。
- 昨年12月の鉱工業生産指数は前月から横這い。業種別では、電子部品・デバイスが前月比+4.6%、汎用・生産用・業務用機械が同+2.4%と上昇が続いた一方、電気・情報通信機械が同▲3.6%、輸送機械が同▲11.8%と下落した。

鉱工業生産指数



(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

鉱工業生産指数(業種別、関西)



(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景況感

- 日銀短観の昨年12月調査における業況判断DIは+6%ポイントと6四半期連続で改善し、2019年12月調査以来のプラス圏に。
- 景気ウォッチャー調査の1月の現状判断DIは40.3、前月比▲18.4ポイントと、年明け以降のオミクロン株の感染拡大とそれを受けたまん延防止等重点措置の再実施等を受け、5カ月ぶりに低下。

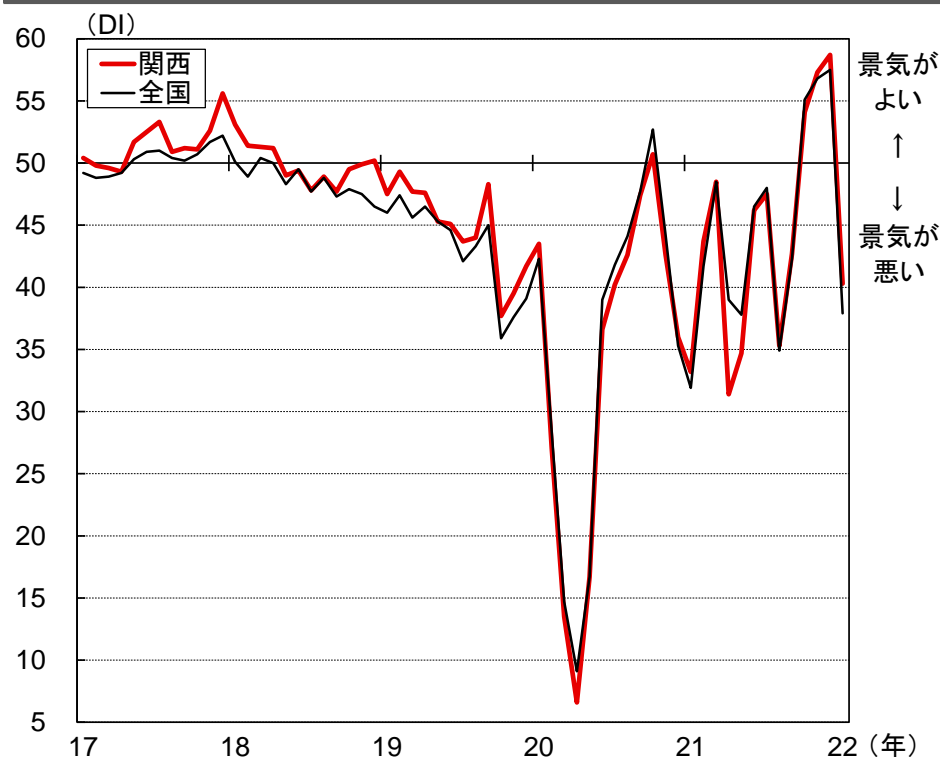
日銀短観(業況判断DI)



(注)全産業・全規模ベース

(資料)日本銀行大阪支店統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景気ウォッチャー調査(現状判断DI)

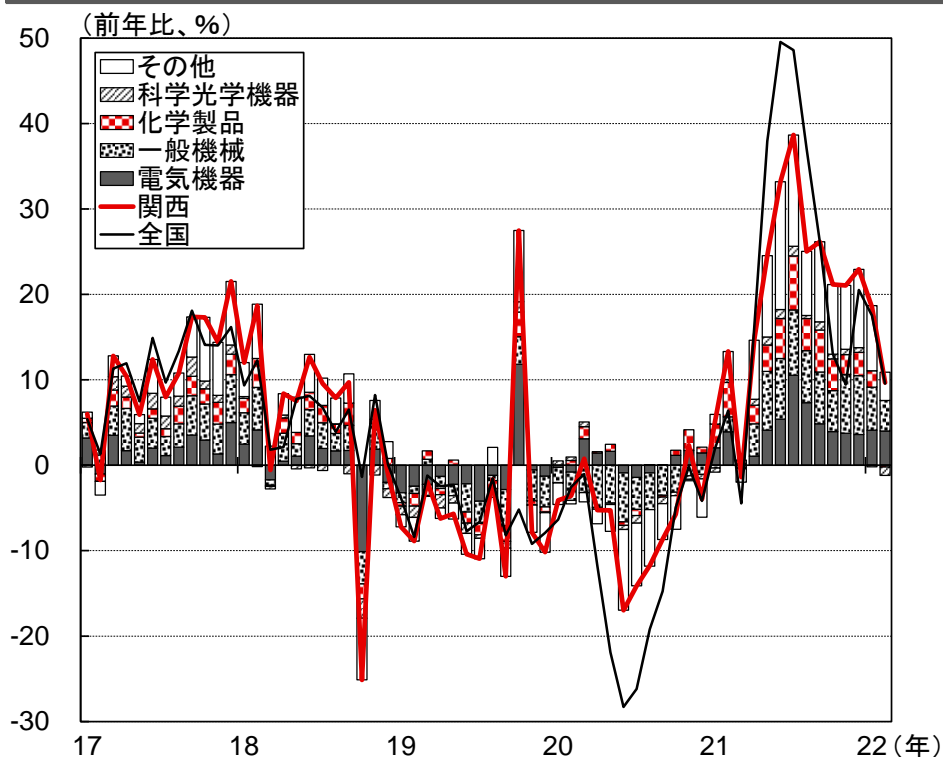


(資料)内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

輸出・設備投資

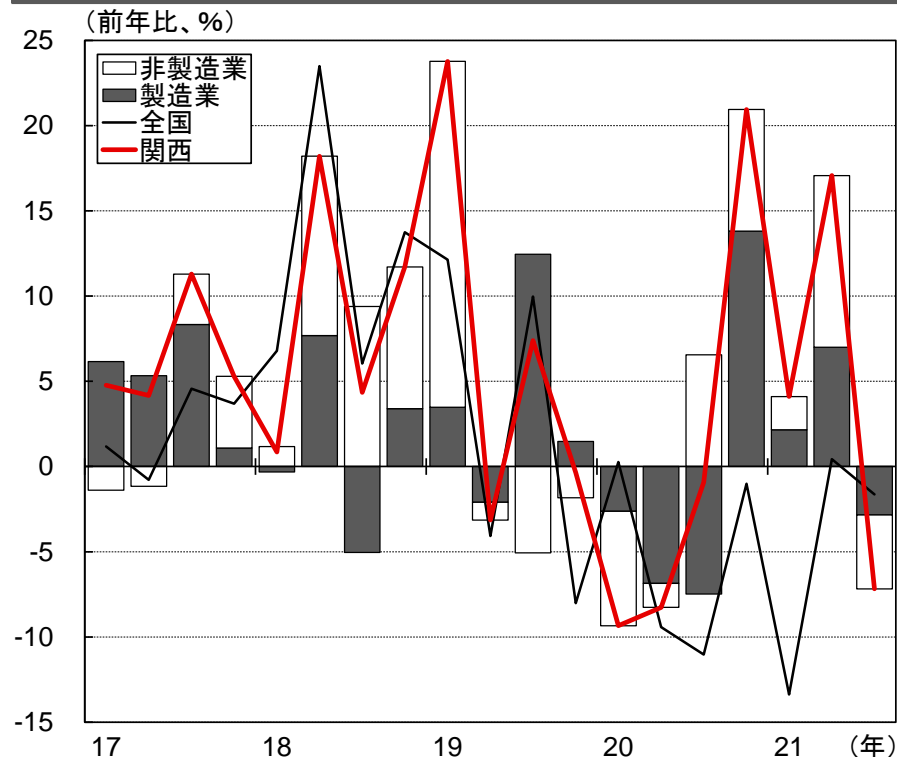
- 1月の輸出額(円ベース)は前年比+9.7%と11ヵ月連続で増加、コロナ禍前同月(2020年1月)を+24.3%上回る水準。品目別では、鉄鋼(同+31.5%)や一般機械(同+17.7%)、電気機器(同+13.5%)が引き続き好調。仕向け地別では、最大シェアを占めるアジア向けの拡大が最も大きく寄与。
- 昨年7-9月期の設備投資額(資本金10億円以上の大企業、含むソフトウェア)は前年比▲7.2%と4四半期ぶりに減少。このうち、製造業は同▲6.0%、非製造業は同▲8.2%とともに減少。

輸出額(関西)



(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

設備投資額(大企業、関西)

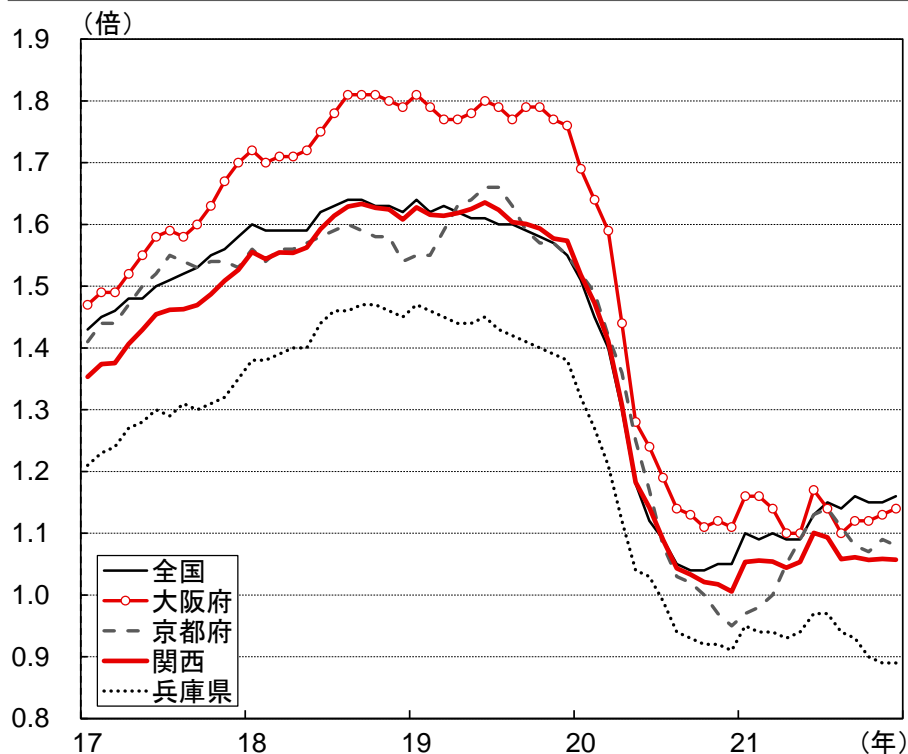


(注)資本金10億円以上、含むソフトウェア
 (資料)近畿財務局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

雇用・個人消費

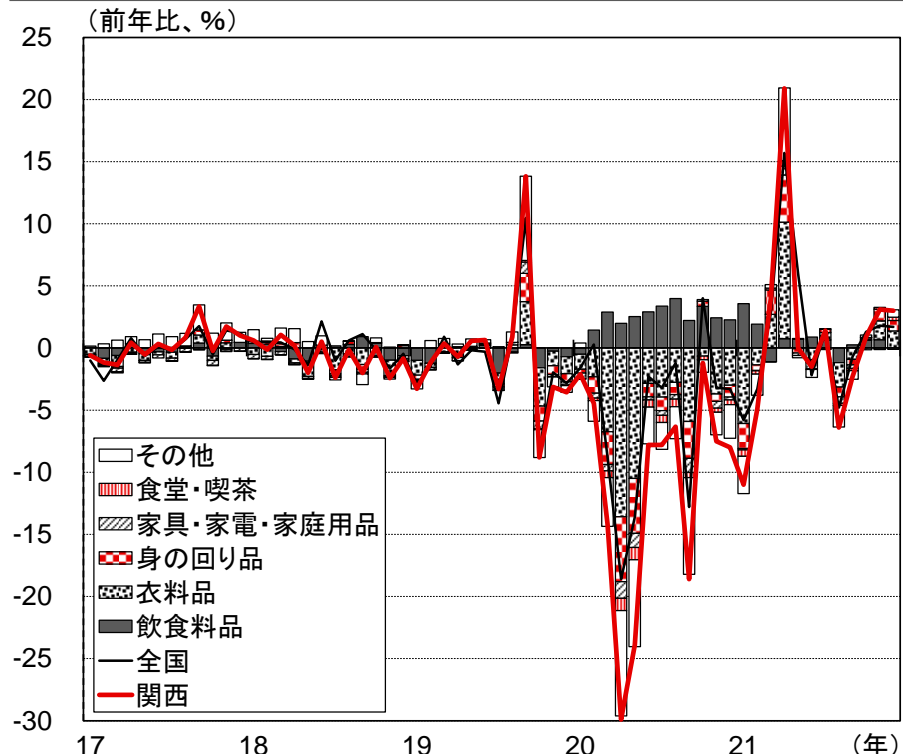
- 昨年12月の有効求人倍率は1.06倍と前月から横這い。雇用市場におけるウェイトの大きい大阪府は1.14倍、同+0.01ポイントと、2ヵ月連続で上昇。
- 12月の百貨店・スーパー販売額は前年比+3.0%と3ヵ月連続で増加。業態別では、スーパーが同▲2.3%と減少した一方、人出の持ち直しを受け百貨店は同+11.1%と増加。品目別では、家具・家電・家庭用品はマイナスとなった一方、衣料品や身の回り品、食堂・喫茶が、前月に続きそれぞれ増加。

有効求人倍率



(資料)厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

百貨店・スーパー販売額(関西)



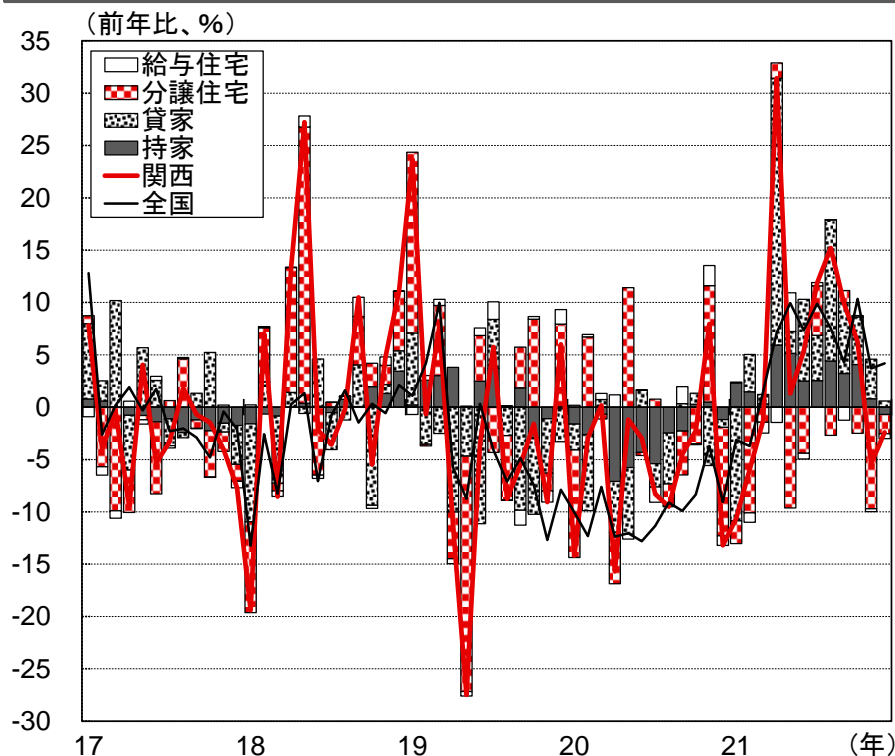
(注)「関西」は福井を含む2府5県

(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

住宅投資・マンション販売

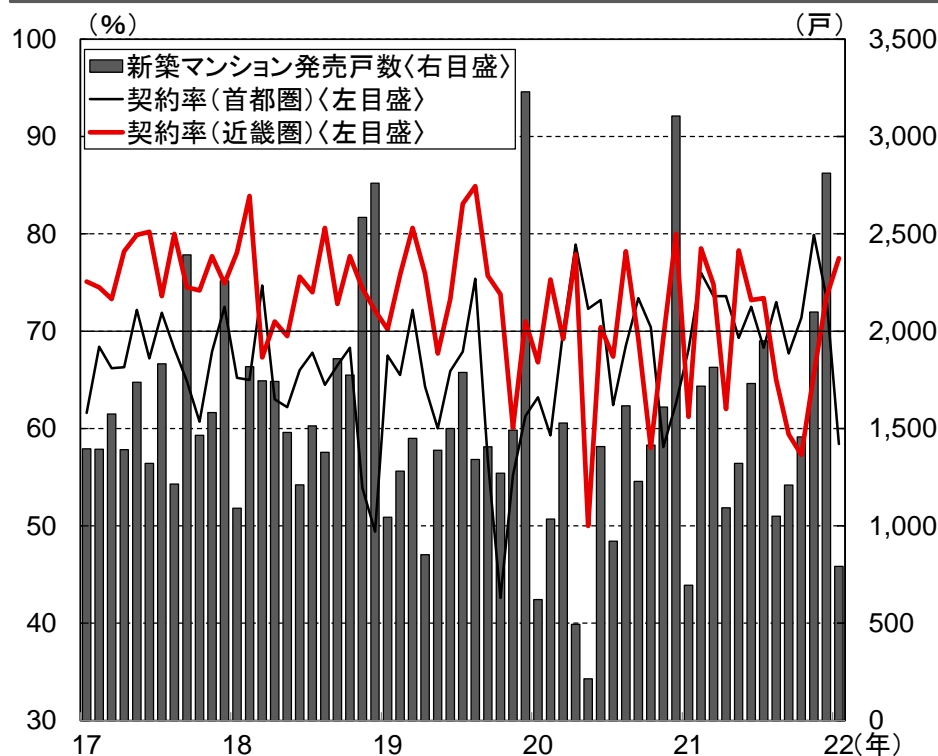
- 昨年12月の新設住宅着工戸数は前年比▲2.4%と2ヵ月連続で減少。用途別では、貸家(同+1.6%)は増加が継続も、分譲住宅が同▲5.6%とマンションを中心に減少したほか、持家が同▲2.4%と12ヵ月ぶりにマイナス転化。
- 1月の新築マンション発売戸数は前年比+14.0%と増加。また、契約率は77.5%と、前月に続き好不調の目安となる70%を上回った。コロナ禍の下で郊外マンションを探す動きがみられるほか、都市部の投資用マンションが好調。

新設住宅着工戸数(関西)



(資料)国土交通省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

新築マンション発売戸数と契約率(関西)

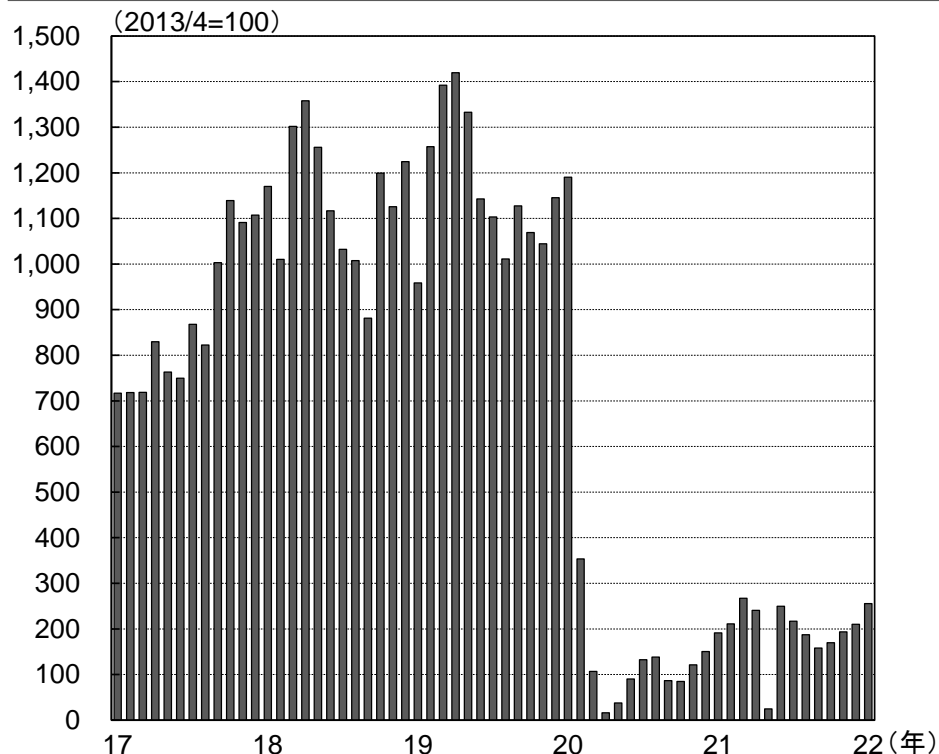


(資料)不動産経済研究所統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

百貨店免税売上高・外国人入国者数

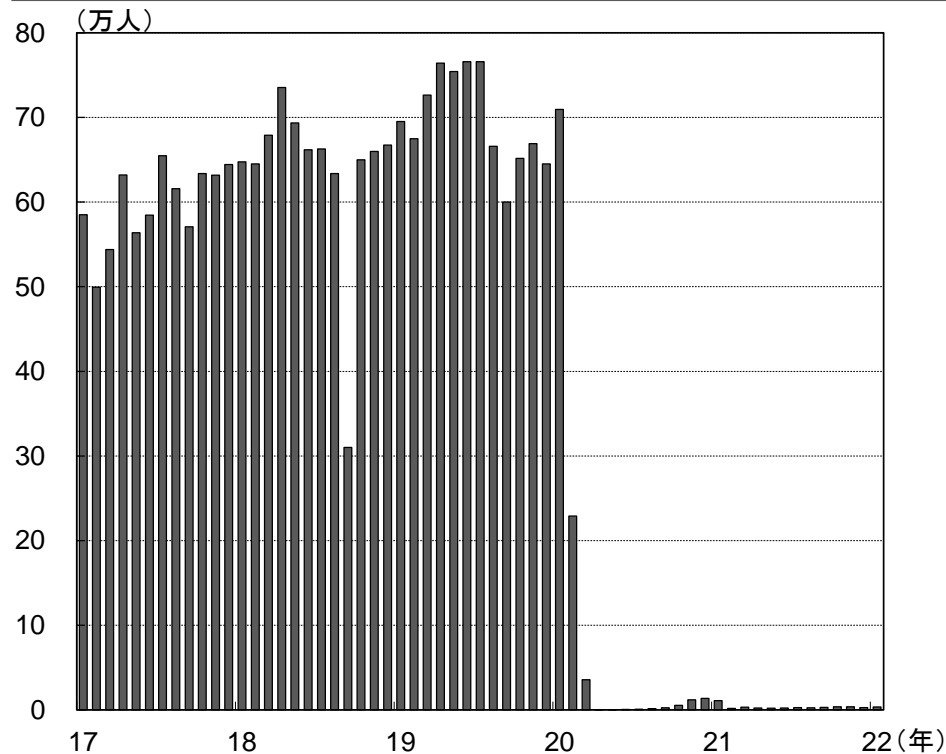
- 昨年12月の百貨店免税売上高は、コロナ禍の影響を強く受けていた前年比では+33.6%と大幅に増加も、水準はコロナ禍前と比べ極めて低い状態が継続。
- 関西国際空港の1月の外国人入国者数は前年比▲68.0%と4カ月連続で減少。水準も、コロナ禍に伴う入国制限措置により、極めて低位で推移。

百貨店免税売上高(関西)



(注)「関西」は大阪、京都、神戸の百貨店における消費税免税物品の購入額
 (資料)日本銀行大阪支店及び日本百貨店協会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

外国人入国者数(関西国際空港)



(資料)法務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒541-8530 大阪市中央区伏見町3-5-6

照会先：土屋 祐真 e-mail : yuma_tsuchiya@mufg.jp